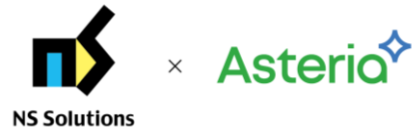


日鉄ソリューションズ（NSSOL）と販売代理店契約を締結 電子契約プラットフォーム「CONTRACT CROSS」と業務データを ASTERIA Warp がノーコードで連携！

アステリア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、日鉄ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：玉置和彦、以下NSSOL）と、企業データ連携（EAI/ESB）製品の国内ソフトウェア市場で19年連続シェア No.1*を獲得している「ASTERIA Warp（アステリアワープ、以下Warp）」シリーズの販売代理店契約（サブスクリプションパートナー契約）を締結したことを発表します。



■販売パートナー契約締結の背景

企業におけるDXの加速に伴い、社内に点在する各種システムやクラウドサービス間のデータ連携ニーズが高まっています。一方で、従来のシステム連携は個別開発に依存するケースも多く、開発のコスト増大や期間長期化に加え、属人化などの課題が顕在化しています。

NSSOLは製造業を中心に基幹システム構築やDX支援の豊富な実績を有し、その知見を活かしたソリューション提供を強みとするシステムインテグレーターです。同社は中期経営計画において、長年のシステム構築で培った業務ノウハウを他の企業でも活用できる形で提供する「アセット型ビジネス」の強化を掲げており、その一環としてシステム間のデータ連携を短期間で構築できる基盤の整備を進めてきました。

今回、その基盤として1万社以上の導入実績と100種類以上のアダプターを備えるノーコード連携ツールWarpを採用。NSSOLが持つ業務ノウハウとアステリアのWarpを組み合わせることで、多様なデータ連携をより短期間かつ効率的に構築できる環境の提供を目指し、販売パートナー契約を締結しました。

■NSSOLの「CONTRACT CROSS」とWarpによる製品連携も展開

今回の契約により、NSSOLは自社が提供する電子取引・契約プラットフォーム「CONTRACT CROSS」とWarpによる連携テンプレートの提供を開始します。連携テンプレートとは、基幹システムや各種クラウドサービスとCONTRACT CROSSを接続するための定型的な連携フローをあらかじめパッケージ化したもので、利用企業はノーコードで短期間に業務データをCONTRACT CROSSへ自動連携することができます。これにより、以下のような業務効率化やデータ活用の高度化を目指しています。

- ・数ヶ月要したシステム連携基盤構築を数日で実現し、開発コストと運用負荷を低減。
- ・契約情報や取引データを契約管理基盤へノーコードで集約し、契約資産を一元管理。
- ・一元管理された契約に関わるデータを分析基盤や他の社内システムと連携し、データ分析・解析や進捗状況の可視化など、より高度なデータ活用を推進。

■今後の展開

アステリアは、製造業を中心に幅広い顧客基盤を持つNSSOLをパートナーに迎えることでWarpのエコシステムを拡充し、特に製造業におけるデータ連携需要の取り込みを強化します。両

社は今後、共同セミナーの開催などを通じて連携を深め、企業の DX 推進と持続可能なデジタル基盤の構築に貢献してまいります。

※：出典／テクノ・システム・リサーチ社「2025年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」 EAI/ESB は、それぞれEnterprise Application Integration、Enterprise Service Busの略で企業内外のデータ連携を司る製品カテゴリーを指す。

■『日鉄ソリューションズ株式会社』について

(Web サイト <https://www.nssol.nipponsteel.com/>)

日鉄ソリューションズ株式会社は、日本製鉄グループの IT 中核企業として、製造、流通、金融、通信、公共分野など幅広い業界向けに IT サービスを提供しています。長年にわたり培ってきた業務知見と先進技術を強みに、コンサルティングからシステム企画・開発、運用・保守までを一貫して支援しています。DX、クラウド、データ活用、AI などの分野において、顧客の持続的な成長と企業価値向上に貢献しています。

■『CONTRACT CROSS』について

(Web サイト <https://www.marketing.nssol.nipponsteel.com/solution/e-contract/contractcross/>)

CONTRACT CROSS は、2013 年から提供してきた電子契約サービス「CONTRACTHUB」を基盤に、UI の刷新や各種システム連携、対面契約、N:N の企業間取引に対応した新世代の電子取引プラットフォームとして、2025 年 4 月に提供を開始しました。電子帳簿保存法に対応し、JIIMA の電子取引ソフト法的要件認証を取得。契約書や見積書、発注書、請求書、函面など取引関連文書の授受やタスク管理が可能です。年間 800 万文書以上、利用者数 100 万人超の実績があります。

■『アステリア株式会社』について (Web サイト <https://jp.asteria.com/>)

アステリアは社会や企業を「つなぐ」エキスパートとして「ソフトウェアで世界をつなぐ」をコンセプトに、ヒト、モノ、オモイを「つなぐ」製品やサービスを提供するソフトウェア開発企業です。基幹製品の ASTERIA Warp は、様々なシステムやクラウドのデータをノーコードで連携できる製品として、1 万社 (2023 年 8 月 1 日現在) を超える企業に導入されています。その他、デジタル収納アプリ Handbook X は、資料や動画、Web サイトなどあらゆる情報をアプリにまとめて管理できるクラウドサービス。モバイルアプリ作成ツール Platío は誰でも簡単に自社の業務に合ったモバイルアプリをノーコードで作成・活用できるクラウドサービス。ノーコード AI/IoT プラットフォーム Gravio はノーコードで様々な場所にある多様なデータを集約、活用し情報の一元管理を可能とするノーコードコンピューティング基盤。これらの製品提供を通じて、DX や業務の効率化を推進しています。また、(一社) ブロックチェーン推進協会、(一社) ノーコード推進協会などの設立に参画するなど、様々なイノベーションを推進し新しいテクノロジーや価値観を普及啓発する活動にも取り組んでいます。

■『ASTERIA Warp』について (Web サイト <https://www.asteria.com/jp/warp/>)

EAI/ESB 製品の国内市場において 19 年連続シェア No.1 製品である「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノーコードで連携できるミドルウェアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。Warp Core は、Warp の厳選された機能を初期費用 0 円、月額 30,000 円からのサブスクリプション形式で「手軽」にご利用いただけます。様々なシステムやサービスと迅速に連携することで業務自動化やデータ活用を実現します。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先 (報道機関窓口)】

アステリア株式会社 広報・IR 部：齋藤ひとみ・小出朱莉

TEL：03-5718-1297 / 携帯電話：080-2158-2167 (小出) / E-mail：press@asteria.com

【製品に関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 マーケティング本部：東出武也

TEL：03-5718-1250 / E-mail：pm@asteria.com

アステリア、ASTERIA、Handbook、Platío、Gravio はアステリア株式会社の登録商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。